

福祉を創る。

札幌社会福祉フォーラム2013
～市民・当事者と創る多様な支援～

参加
無料

別途お申し込みが
必要です

とき

10月19日(土)

時間

開場12:30

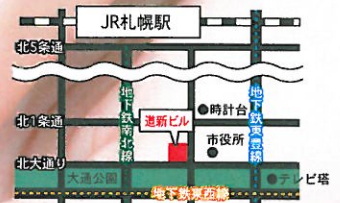
講演時間13:00～17:45

ところ

道新ホール

(札幌市中央区大通西3丁目道新ビル大通館8階)

- JR札幌駅/JR札幌駅南口より徒歩10分
- 地下鉄/「大通駅」より徒歩3分



●主催/札幌社会福祉フォーラム2013 実行委員会

社会福祉法人ノマド福祉会、社会福祉法人はるにれの里、社会福祉法人浦河べてるの家、社会福祉法人札幌この実会

●共催/(株)メディカルシステムネットワーク

●後援/札幌市、札幌市社会福祉協議会、札幌市教育委員会、北海道新聞社、藤女子大学QOL研究所、札幌市知的障がい福祉協会

プログラム

はじめに

「札幌社会福祉フォーラムのめざすもの」

向谷地 生良氏 (北海道医療大学教授、社会福祉法人浦河べてるの家事理事)

第1部 基調講演 (75分)

13:30～14:45

「共生社会をどう創るか」

講演者：村木 厚子氏 (厚生労働事務次官)

座長：中村 秀一氏 (内閣官房社会保障改革担当室長、
一般社団法人医療介護福祉政策研究フォーラム理事長)



第2部 シンポジウム (120分)

15:00～17:00

テーマ：「市民・当事者と創る多様な支援」

座長：宮崎 隆志氏 (北海道大学大学院教育学研究院教授)

シボスト：障がい者相談支援事業所ういず：「日高東部地域における総合相談システム～知的・精神・身体・医療の連携の取り組み～」

社会福祉法人はるにれの里：「自分の居場所があるということ～自分を知る・人を信じる～」

社会福祉法人ノマド福祉会：「子ども・高齢者・介護職員がともに創る多様な支援の未来」

ワーカーズコープ・センター事業団：「就業ボランティア体験事業を通じた街づくり～行政・企業・ワーカーズの連携～」
北海道事業本部

指定発言 (20分)

テーマ：「地域課題の担い手としての市民の力」

発言者：田中 羊子氏 (日本労働者協同組合 (ワーカーズコープ) 連合会 専務理事)

第3部 総括座談 (30分)

17:15～17:45

テーマ：「フォーラムを振り返る」

対談者：村木 厚子氏、田中 羊子氏、宮崎 隆志氏、向谷地 生良氏 (司会)

お申し込み・お問い合わせについては「裏面」をご覧ください

講師ご紹介



村木 厚子 氏
(むらき あつこ)

厚生労働省 厚生労働事務次官

- 1978年 3月 高知大学文理学部 卒業
- 1978年 4月 労働省入省
- 1997年 7月 同省職業安定局高齢・障害者雇用対策部障害者雇用対策課長
- 1999年 7月 同省女性局女性政策課長
- 2002年 8月 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課長
- 2003年 8月 同省社会・援護局障害保健福祉部企画課長
- 2005年10月 同省雇用均等・児童家庭局長
- 2010年 9月 内閣府政策統括官 (共生社会政策担当)
- 2012年 9月 厚生労働省社会・援護局長
- 2013年 7月～現在 同省厚生労働事務次官



田中 羊子 氏
(たなか ようこ)

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ) 連合会 専務理事

- 1985年 3月 北海道大学教育学部社会教育専攻 卒業
- 1986年 3月 日本福祉大学社会福祉学部研究生 修了
- 1986年 4月 日本労働者協同組合連合会センター 事業団 入団
- 1989年 北海道開発本部長に就任
- 1997年 東京事業本部長に就任
- 2005年 7月 専務理事に就任
- 2011年 7月～現在 日本労働者協同組合(ワーカーズコープ) 連合会東北復興本部本部長に就任 (専務理事と兼務) 仙台に常駐し、被災三県の協同労働を通じた就労創出・まちづくりのとりくみを推進



向谷地 生良 氏
(むかいやち いくよし)

北海道医療大学教授
社会福祉法人浦河べてるの家理事

- 1978年 3月 北星学園大学 卒業
- 1978年 4月 浦河赤十字病院医療社会事業部にソーシャルワーカーとして勤務
- 1984年 4月 「浦河べてるの家」が発足
- べてるの家の実践により、
- ・1997年 北海道精神保健功労賞
- ・1999年 日本精神神経学会第1回医療奨励賞(代表受賞川村敏明)
- ・2000年 若月賞(代表川村敏明医師)を受賞
- ・2003年 毎日福祉賞、保健文化賞(べてるの家)
- 2003年 4月～現在 北海道医療大学看護福祉学部教授として勤務

当日販売商品

はるにれの里 ・石鹸「しろろん」、椎茸、パン

浦河べてるの家 ・昆布、雑貨、書籍

お申し込み用紙

お申し込み締切り日

2013年10月10日(木)

先着順ですでお早めにお申し込みください。

FAXにてお申し込みの方は

送信先FAX番号

FAX. 011-205-7062

下記の該当する必要事項をご記入の上、送信してください。

フォーラムご参加人数	名様
フリガナ	
代表者ご氏名	
ご勤務先(学校)名	
ご住所(ご自宅・ご勤務先)	〒
ご連絡先(電話番号)	
E-mailアドレス	

個人情報取扱いについて

※個人情報は徹底した管理を行い、当該フォーラム以外には使用しないことを固くお約束いたします。

お電話・メールにてお申し込み・お問い合わせ先

フォーラム事務局 〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目3番地 AKKビル6F

●電話によるお問い合わせ・受付時間 / 平日 9:00~17:00 ●担当/松島

TEL 011-205-7061 forum@msnw.co.jp

ホームページにもお申し込み用紙が掲載されています

- ノマド福祉会 <http://www.nomad-haru.com/>
- はるにれの里 <http://www.harunire.or.jp/>
- 浦河べてるの家 <http://bethel-net.jp/>
- 札幌この実会 <http://konomikai.jimdo.com/>

